

ベートーヴェンの「第九」が流れる清水小学校 学校だより



カリヨン



清水町立清水小学校
Hokkaido Tokachi Shimizu
Elementary School

令和8年5月22日
No. 2
-開校123年-

清水小の学校教育目標 **かしこく（しっかり学ぶ）やさしく（みんな笑顔）たくましく（ずっと元気）**
☆「しみず教育の四季」より家庭・学校・地域7つの目標 返事・あいさつ・あとしまつ・学習・運動・時間・言葉づかい

子どもの命を守る本校職員の「エピペン講習会」

4月9日（木）、食物アレルギー等によるアナフィラキシー症状（血圧の低下等によるショック症状）を引き起こす方がいらっしゃった場合の対応として新学期早々に本校の養護教諭を講師に実施いたしました。医師の治療を受けるまでの間、症状の進行を一時的に緩和させ、ショックを防ぐための自己注射がアナフィラキシー補助治療剤「エピペン」です。万が一の緊急時に備え、全職員で確認を行いました。



全校参観日・PTA総会・全体及び学級懇談会

4月24日（金）には、多くの皆様に子どもたちの学習の様子をご参観いただきました。また、多くの皆様に PTA 総会へご参加の上、本校の取組にも耳を傾けてくださり、誠にありがとうございました。職員一同、心より感謝をしております。

清水小は、「毎日参観日」です。いつでもご来校ください。事前にご連絡をいただけますと助かります。



清水小・中学校一貫教育の取組

小中一貫教育は、小・中学校で目指す子ども像を共有し、「勉強が好きと思える子ども」や「安心して中学校へ進学する子ども」の割合を高めること等为目标に、小・中学校で9年間積み上げのある取組を推進します。

清水小・中学校では、両校の教職員研修会、清水中学校英語科教員による3年生以上の学級への乗入れ授業、児童生徒の情報交換や引継ぎ、児童会・生徒会合同のあいさつ運動、清水小・中学校の小中一貫教育研究大会（今年度は11/27に清水小で実施）等について、2校の教職員が知恵を出し合いながら取り組みます。





PTA役員の皆様、よろしくお願いいたします

4月24日（金）のPTA総会では、令和8年度事業計画及び予算、新役員と提案通りに承認をいただきました。

令和8年度のPTA役員（学校職員除く）の皆様については右記の通りです。お忙しい中、役員をお引き受けいただき、誠にありがとうございます。

どうぞ、よろしくお願いいたします。

- ・会長 上ノ山 真吾（6-2）
- ・副会長 梶山 貴史（5-2）、小澤 真紀子（5-1）
- ・会計 西山 鈴佳（6-2）
- ・監事 梶 貴博（6-2）、野口 好（6-1）
- ・事務局員 高橋 恵治（5-1）、三津原 輝（3-1）
宮下 友輝（5-1）、脇原 康誠（4-1）
- ・学年委員長 高田 光（6-2）
- ・広報委員長 千葉 加奈子（6-2）

*敬称略

前期児童会総会で児童会の活動も本格的にスタート

5月21日（木）に「児童会総会」が行われました。5・6年生の児童が、学年の枠を超えて学校生活の充実や向上に向けた創造的な活動を行う児童会活動。総会では、各委員会の活動計画が承認されました。

各委員会で考えた計画を自分の言葉で伝える姿に頼もしく思いました。

これからの子どもたちの活躍が楽しみです。



6月10日(水)は、124回目の開校記念日

沿革史によりますと、本校は、明治35（1902）年、すでに入植し、ペケレベツ原野の開拓に従事していた京都出身の西岡富蔵氏が地域の人々とともに、今の教室一つほどの小さな校舎を現在の讃岐地区（基線48番地）に建て、「博約簡易教育所」として開校したのが始まりです。校舎の建築資材は寄付、作業は奉仕であったと記録が残っています。そして、宮下平作先生と男児16名、女児12名の28名で授業を始めた日が、開校記念日となっている6月10日です。

*「博約」は「博文約礼」の略で、学問と礼儀を重んじるという願いが込められています。

当時は、柏などの巨木がうっそうと繁り、くま笹が人をも寄せ付けない原野を開拓しながら日々の生活に苦勞をすることがあっても、地域発展の礎を子どもたちの教育に託そうとする先人の熱い思いと、寒さに耐えながら学び続ける子どもたちの健気な姿が目に見えます。清水小学校設立に向けた先人の思いを受け継いでいきたいものです。



6/6(土)8:45～ 運動会は、子どもの頭と心と体を育む大チャンス

「学校は、子どもが今だけでなく、将来も幸せになれるように来る場所」と考えています。

6月6日(土)開催予定の運動会も、次のような取組を通して、子どもたちの頭と心と体を育む大変重要な特別活動(健康安全・体育的行事)と捉えています。



様々な場面で活躍する子どもたちが、皆様に感動をお届けします。お楽しみに。

- 頭** ・勝つため、より美しく表現するためのコツを、個人として、チームとして考える。
- 心** ・最後まであきらめずに競技や演技を行う。仲間の一生懸命な姿を応援する。
・負けた場合も、相手や自分たちのがんばりに対して、素直に拍手を送る。
- 体** ・運動会の練習と本番を通して体を鍛える。きびきびと行動する。

*5年生以上の子どもたちは、運動会を支える役割でも、頭・心・体を鍛えます。

熱中症対策にご協力を



皆様も気にかけていらっしゃると思いますが、特に今の時期が要注意です。大人も子どもも身体が暑さに慣れておらず、体温調整がうまくできないことが多いからです。

こまめな水分補給と休養、9時間以上の睡眠
季節に応じた服装へのご配慮をお願いします。

子どもたちにわかりやすい児童玄関前の「熱中症注意報」

私は、北海道に移住するまで周りをぐるりと山々に囲まれた京都盆地で過ごしていました。京都の夏は、まるで1日中サウナの部屋にいるような環境です。子どもの頃からお出かけをする際は、熱中症対策として、「帽子、塩麦茶、タオル」のセットは欠かせませんでした。塩麦茶は、カフェインのない麦茶に塩を一つまみ入れるだけです。水分だけではなく、塩分もとることができるので、私は今でも習慣にしています。

環境省 熱中症予防情報サイト





自転車の乗り方、ヘルメット着用にお声かけを

気持ちが開放的になる季節です。歩く時だけではなく自転車に乗る時にも交通ルール（警視庁発行）があります。（→右のQRコード参照。YouTube動画「いっしょに学ぼう！自転車の交通ルール」

【小学生向け】」もあります。）



自転車事故で加害者になると、たとえ未成年の子どもであっても、高額な損害賠償義務を負うことがあります。自転車は、免許がなくても運転ができ、子どもから高齢者まで多くの人が手軽に利用できる乗り物です。しかし、自転車は道路交通法では軽車両に位置付けられており、「車」の一種として扱われます。事故を起こしてしまった時は、道路交通法上の交通事故に該当し、被害者に対して高額な賠償責任が発生する可能性もあります。自転車事故の加害者が未成年だった場合は、その保護者に監督義務違反があり、事故との間に因果関係が認められると、保護者が賠償責任を負うことになります。自転車保険の加入をおすすめします。

新たに自転車保険に加入しなくても、現在加入されている傷害保険や火災保険、自動車保険に自転車損害保険に相当する補償をつけることができる（既についている）ものもあるようです。内容の確認や更新をお願いいたします。ご負担をおかけいたしますが、不測の事態に備え、ご理解ご協力のほどお願いいたします。



行事予定

（5月21日現在）

「早寝早起き朝ごはん」運動で、生活リズムの向上に取り組みましょう。

- 3日（水）運動会総練習
- 5日（金）運動会前日準備作業
PTA観覧席取り18:30
- 6日（土）清水小運動会
- 8日（月）振替休業日
- 10日（水）開校記念日
- 11日（木）クラブ
- 12日（金）遠足（3,6年）

- 15日（月）町浄水場見学（4年）
- 16日（火）歯科健診午後（5,6年）
- 17日（水）歯科健診午後（1,2年）
- 18日（木）歯科健診午後（3,4年）
- 19日（金）遠足（1,2年）
- 23日（火）人権教室（6年）
- 25日（木）クラブ
- 26日（金）牛の写生会（3年）
- *4,5年生の遠足は7月実施予定です

教職員の勤務時間 午前8時05分～午後4時35分（休憩時間 午後3時35分～午後4時20分）

清水小学校のブログはこちら



・ブログトップページ **（移動先）**
学校経営方針、いじめ防止基本方針
年間行事カレンダー、ブログ運用規定
ソーシャルメディアガイドライン

